



本日の卓話

Well-being 経営について
山川泰介様

プログラム

司会進行	岡田 邦男会員
開会点鐘	西村美智子前会長
手に手つないで ソングリーダー	角田 靖 会員
ゲスト	佐々木啓策会員
ニコニコボックス報告	岡田 邦男会員
幹事報告	海江田健司前幹事
出席報告	岡田 邦男会員
閉会点鐘	山下憲男パスト会長

ゲスト

ゲストスピーカー	吉田 和敏様
ゲストスピーカー同行者	吉田 博子様

誕生日祝い

11 月 8 日	大原会員
11 月 29 日	青木会員



ニコニコボックス報告

青木会員	東京足立 RC 吉田様、本日はようこそ
松島会員	吉田和敏ご夫妻、本日は卓話を有難うございました。楽しみにしています。
神保会員	吉田様、本日の卓話楽しみにしております。
高山会員	「神保町が好きだ」最新号が出来ました。ご高覧下さい。
渡辺会員	吉田様、本日の卓話を楽しみにしております。
山下会員	本日の吉田さんの卓話が楽しみです。
計 15,000 円 累計 428,000 円	

出席報告

会員数	38 名	ゲスト	2 名
出席	18 名	ビジター	0 名
Z O O M	2 名	合計	22 名

今後の予定

11/23 (水)	祝日休会
11/30 (水)	休会
12/ 7 (水)	クリスマス家族親睦会 18 時～ (於)東京ドームホテル

会長の一言 木宮 雅徳

11/5.6 の神田カレグラランプリは後援と公式ガイドブックに広告を掲載しました。11/10.11、タイ米山学友会との奉仕活動で、一泊二日でタイに来ています。タイ東北部コーンケン県の小学校の遊具の塗装が始まりました。高山本店、夢の書店より 120 点ぐらいの子供向け漫画本とブックハウスカフェよりノート、クリアファイルなど、郵便で送っています。



幹事報告 海江田 健司前幹事

- ・11 月度理事役員会の議事録を配布いたしました。
 - ・来年の 3 月 10 日に開催されます「ロータリー希望の風奨学金」支援、東日本大震災チャリティーコンサートのご案内を配布いたしました。登録料の一部が支援に充てられます。活動の主旨にご賛同の方は事務局までお申し込み下さい。
 - ・2023 年メルボルンで開催される国際大会の旅行申込書が届いております。参加予定の方は事務局までお願いします。
 - ・次週はブックハウスカフェでの例会です。お間違えのないようお願い致します。
 - ・月 1 回断食基金へのご協力ありがとうございました。
- <地区関係行事>本日の第 1 回地区連絡会と、11/11、第 2 回ガバナ補佐研修に西村次年度地区副幹事が出席します。

ロータリーの友 11 月号の紹介 青木 隆幸委員

1972 年の札幌オリンピックの聖火台は、全国のロータリアンの寄付で寄贈され、オリンピックテーマ曲、トワ・エ・モワの「虹と雪のバラード」は、札幌のロータリアンが NHK の依頼で作詞しました。若い方はご存知ないと思いますが私たちの年代は、「虹と雪のバラード」は名曲です。また、記事は時代背景を色濃く反映したものもあり、例えば、1979 年の当時のソ連がアフガニスタンに侵攻した時は、核の脅威を憂う記事が増えたそうです。今回の 1 月号にも、ウクライナ関連の記事が掲載されています。

今は女性の会員は珍しくないですが、昔の RI の定款は、「ロータリークラブは成年男子によって構成される」となっていました。1987 年、今から 35 年前、アメリカの RC が 3 人の女性を入会させたことで、RI 理事会は、このクラブを除名しました。それから 2 年、裁判を経て、1989 年 RI 定款の「男子」の文字を削除されました。インターネットのない時代は、ロータリーの友は、貴重な情報源でした。ウェブサイトでは、1953 年 1 月号の創刊号からバックナンバーを公開していますので、是非ご活用下さい。



出逢い・感謝 ボクシングのおかげで 日本ボクシングコミッション試合役員会パスト会長・東京足立 RC 吉田 和敏様

卓話者紹介 青木 隆幸プログラム委員長

プロフィール

京都足立区千住の下町生まれ。
国学院大学在学中にボクシング部キャプテンとして活躍し、関東大学ボクシング トーナメントフェザー級 2 連覇を達成。その後プロボクサーデビュー。仕事の傍ら、JBC（日本ボクシングコミッション）レフェリーを務め、各地で講演活動を行っています。

- 1979 年 関東大学ボクシングトーナメント フェザー級優勝
- 1980 年 関東大学ボクシングトーナメント フェザー級優勝
- 1982 年 プロボクサーデビュー
- 1997 年 レフェリーライセンス取得
- 2002 年 A 級レフェリーライセンス取得
- 2009 年 OPBF（東洋太平洋ボクシング連盟）レフェリーライセンス取得
- 2012 年 WBA（世界ボクシング協会）レフェリーライセンス取得
- 2018 年 JBC（日本ボクシングコミッション）試合役員会会長
- 2019 年 IBF（国際ボクシング連盟）レフェリーライセンス取得

ボクはボクシングに大変感謝しています。ボクシングのおかげで沢山のことを学び、いっぱい友達が出来ました。その上、ボクシングが縁でカミサンももらったのです。

今でもボクシングをしていた現役の頃の思い出は走馬灯の様に……

1. 大学 2 年生まで、試合に勝てなかったボクが親父の言葉を信じて、マラソンランナーみたいに走って。人の何倍も頑張ったこと。そして親友との出逢い。
2. アゴを骨折しながら優勝した 3 年生の決勝戦。
3. キャプテンとして、強敵、東京大学の早稲田との対決に勝利し、涙が止まらなかった 4 年生の決勝戦。
4. 考えもしなかったプロボクサーになる決断をした日。そして、デビュー戦でまさかの 1 RKO 負け。沢山の人たちが応援に来てくれた目の前で。
5. ジムのマネージャー長野ハルさんの言葉。恩師宮崎先生の電話での激励。
6. しかし、ボクはダメ人間に。自暴自棄になった

7. そんなボクを生まれ変わらせてくれたお袋の一言。でも、消えることのないボクシングに対する情熱。
8. 屈辱の敗戦からの勝利。親父がボクに言わないで一人で応援に駆けつけてくれたこと。
9. 親父との約束を守り、グローブを置いたこと。
10. しばらくしてわかったお袋の叱責の意味。

お袋の親心。

そして、ボクシングに対する感謝の気持ちを込めて、JBC（日本ボクシングコミッション）レフェリーとして、リングに立っています。

今、ボクの一番の楽しみは、出逢った人たちをボクシングに招待することです。ボクがレフェリーとしてリングに上がる日に。“ボクシングとファミレスのタベ”と命名しています。それは、ボクにとって至福の時です。そして、いつも心にあるのは、相田みつをさんの大好きな言葉です。

